

2024年11月23日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。）に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 前立腺癌に対する監視療法におけるMRIの監視療法継続に対する影響を調査する後ろ向き研究

[研究の目的] MRI診断時の所見が日本人患者さんにおける監視療法の継続に与える影響を明らかにし、診療現場における治療方針の決定に貢献するため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2010年1月1日から2024年2月15日までの間に早期前立腺癌と診断され、早期前立腺癌に対する監視療法の臨床研究（低リスク及び中間リスク前立腺がんに対する監視療法：多機関共同前向き研究[PRIAS-JAPAN]、香川大学倫理委員会：2021-211）に登録された患者さん

○利用する検体・情報

年齢、性別、基礎疾患、診断日、直腸診所見、血液検査(PSA)、MRI所見、生検情報(前立腺体積、生検本数、癌陽性コア数、Gleason score (生検の病理予見を点数化したもの)、合併症、生検方法)、生活の質(QOL)

○利用または提供を開始する予定日

倫理委員会承認日

[研究組織]

土肥洋一郎 香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科 助教

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科

担当医師 土肥洋一郎

電話 087-891-2202

FAX 087-891-2203